

# 『『違い』に触れることで得られるたくさんの気づき』

—「世界に通じる力を育てる」—NPO 法人「多言語広場 CELULAS のメルマガ」—第 72 号—

こんにちは。NPO 法人 多言語広場（ピアザ）CELULAS の戸塚です。（以後セルラスと表記します）

セルラスでは、多言語・多文化を人との交流を通して学ぼうと「ワンデイトリッププログラム」を各地域で行っています。

これは、日本語学校などの留学生とペアになって、一日一緒に過ごすというプログラムです。

関東地域では、6 月下旬に行われました。

そのプログラムに参加した福元さん親子が、ナイジェリアの留学生と一緒に過ごす中で、コミュニケーションを取り合うことで気づくことの大切さ、おもしろさについて感想を書いてくださいました。

---

## 【目次】

### 《1》 「ワンデイトリッププログラムに参加して」

東京都世田谷区在住 福元慧燕（ヘヨン）さん(小6 長女)、英理香さん（母）

### 《2》 セルラス インフォメーション

---

## 《1》 「ワンデイトリッププログラムに参加して」

東京都世田谷区在住 福元慧燕（ヘヨン）さん(小6 長女)、英理香さん（母）

### ◆慧燕（ヘヨン）さん(小6)

今回のパートナーは、ナイジェリアからの留学生のチゲメズさんだった。

母ではなく自分がホストとして申し込んでから、ちゃんとやろうと思った。

始めは何を話してよいかわからなかったの、質問をたくさんした。

その中でも印象に残っている話は、一つの国の中で 200 もの部族とそれぞれの言語があるということだ。

日本には、日本人しかいないのに、国によって違うなと感じた。

そして、チゲメズさんはイボ語という言葉話す。だから調べてウエルカムサインボードにイボ語の単語を 3 つ載せた。

たった 3 つしか書いてないのに、「どうして知っているの？」と聞かれ、とっても喜んでくれた。

私はただ、留学生がどんな人かな、どんな言葉話すのだろうと思い、受け入れる側が調べないといけないと思って調べただけ。だが、チゲメズさんがとても感謝してくれたのが意外だった。

1 つ知っているのと何も知らないのでは、大きな違いだと実感した。

たった 5-6 時間一緒にいるだけで、色々なことに気付かされた。

これは同じ日本人同士じゃ、なかなかできることではない。やはり違いっていいな—と思った。

◆英理香さん(母)

チゲメズさんは、母子家庭で育ち、「あしなが育英基金（あしながおじさん）」の奨学金で日本に勉強に来たと  
言っていました。

日本に興味があつて来たというより、自国を出て留学できるチャンスを探して掴んだようです。  
でも、今は日本の本や言葉に興味があり、今後日本の大学に入って心理学を学ぶ予定だそうです。

1日一緒に過ごした彼女が最後に言った感想は「日本人、本当にとっても親切!」  
私たちがどう接するかが本当に日本の評価になるし、印象になるのだなと改めて思いました。

ちょうど、お互いワールドカップ（FIFA）出場国で、子供たちも「ナイジェリア、サッカーに出ている!」からの  
興味で質問をしながら、たくさん違いを楽しんでいました。

チゲメズさんの髪の毛をぽんぽん触り、「ふわふわ気持ちい〜」という屈託ない次女の違いの楽しみ方は、  
脱帽ものの距離の縮め方でした。

---

いかがでしたでしょうか。

多言語・多文化の人々との交流の楽しさは、まさに違いがあるからこそその楽しさだということに気づいた慧燕さん、  
すごいですね。

そして、お母さんのお話も親子と一緒に活動するセルラスならではの良さが感じられますね。

★ご意見、ご感想をお寄せください。アドレスはこちら → [kouhou@celulas.or.jp](mailto:kouhou@celulas.or.jp)

## 〈2〉 セルラス インフォメーション

◆新言語 CD 制作が決定!

セルラスでは、次の新言語が「フランス語」に決定しました。

決定の主な理由として、2020年のオリンピックが近いこと、オリンピックの第一公用語であること、  
話す人の多さです。

CD 完成が待ち遠しいですね!

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

最新号 10号では、「セルラスのホームステイ受け入れ」や今年のテーマである「ピアザ」&「多言語」について  
発見したこと等が特集として組まれています。

ホームページでもご覧になれますので、ぜひご一読ください。⇒ [http://celulas.or.jp/?page\\_id=399](http://celulas.or.jp/?page_id=399)

\*\*\*\*\*

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した講演会、セミナーに参加される  
など、私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんに、月2回の予定でお送りしています。

セルラスの多言語活動や楽しい交流の様子などをより多くの皆さんに知っていただくために発行しています。